

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和2年5月14日

学校名 福井市藤島中学校

校長氏名 高柳 浩樹

1 今年度の目標（学校の約束）

- ① すべての学校生活において、生徒、教職員、保護者、学校関係者の努力と協力により、環境にやさしい学校づくりに取り組みます。
- ② 環境教育を主体的に、計画的に進め、「ものを大切にする心、ものを無駄にしない心」を育て、環境活動へつなげていきます。
- ③ 環境方針に基づいた活動をスムーズに実行していくため、役割と方法を明確にし、実施すべき事柄を定め、点検・評価を行い、かつ定期的に見直しをすることにより、環境を大切にする活動の継続的な改善をしていきます。
- ④ この環境方針は、必要とするすべての人々に公表します。

2 取組内容

- ① 節電・節水の取り組み
 - ・スイッチや蛇口のある場所には節電・節水を呼びかけるシールを貼っています。
 - ・移動教室の時や使っていない廊下、トイレは、必ず電気を消したことを確認しています。
 - ・夜間、上部サイホン式の男子トイレの元栓を止めて節水に努めています。
- ② 分別回収・リサイクル活動の取り組み
 - ・クラスごとにリサイクルBOXを設置し、余った紙をまとめて資源ゴミとしています。裏が未使用の紙は反古紙として再利用しています。
 - ・職員室のゴミ箱を「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」に分け、分別回収しています。
- ③ 地域の清掃活動
 - ・年に1回、地域の清掃活動を全校生徒で行う「社会貢献活動」を実施しています。
- ④ 回収活動
 - ・ベルマークやペットボトルキャップ、プルタブの回収を行っています。
- ⑤ 生命や自然の大切さを理解するための取り組み
 - ・環境美化委員会と特別支援学級を中心に、花壇の花の水やりを行っています。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

- ③の地域の清掃活動では、代議員会を中心に生徒たちが公民館などと連絡を取り合ったり、現地に出向いたりした上で活動の計画を立て、クラウドという縦割り異年齢集団でグループを編成して清掃活動を行い、つながりを尊重する態度や他者と協力する態度を身につけられるようにします。

（他者と協力する態度 つながりを尊重する態度）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1 style="text-align: center;">藤島中学校</h1> <p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① すべての学校生活において、生徒、教職員、保護者、学校関係者の努力と協力により、環境にやさしい学校づくりに取り組みます。 ② 環境教育を主体的に、計画的に進め、「ものを大切にする心、ものを無駄にしない心」を育て、環境活動へつなげていきます。 ③ 環境方針に基づいた活動をスムーズに実行していくため、役割と方法を明確にし、実施すべき事柄を定め、点検・評価を行い、かつ定期的に見直しをすることにより、環境を大切にする活動の継続的な改善をしていきます。 ④ この環境方針は、必要とするすべての人々に公表します。 <p>2 取組内容</p> <p>① 節電・節水の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スイッチや蛇口のある場所に貼っている節電・節水を呼びかけるシールを継続して掲示し、意識の向上に努めています。 ・スイッチの押し間違いを防ぐために、どこのスイッチかを調査して明記しています。 ・移動教室の時は生活委員が消灯確認を行い、使用していない教室の消灯を徹底しました。 ・体育館の照明を水銀灯からLEDに替えたことで照度が高くなったため、使用する範囲のみの点灯を行っています。 ・夜間、上部サイホン式の男子トイレの元栓を止めて節水に努めています。 	
<p>② 分別回収・リサイクル活動の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスごとにリサイクルBOXを設置し、余った紙をまとめて資源ゴミとしています。環境美化委員会で月に1回程度、紙の回収を行いました。 ・職員室のゴミ箱を「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」に分け、分別回収しています。 ・裏が未使用の紙は反古紙として再利用しています。 	  



③ 地域の清掃活動

- ・11月5日（木）に、地域の清掃活動を全校生徒で行う「社会貢献活動」を実施しました。
- 【主な活動内容】
 - ・河原の掃除と花壇の手入れ
 - ・駅の掃除
 - ・幼稚園や公民館の掃除のお手伝い
 - ・公園や神社の掃除
 - ・学校周辺のあぜ道のゴミ拾い
 - など



④ 回収活動

- ・PTAと協力して、ベルマークの回収をしています。生徒会を中心に、ペットボトルキャップの回収運動を実施しました。



⑤ 生命や自然の大切さを理解するための取り組み

- ・環境美化委員を中心に、花壇の花の水やりを行いました。



★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

- ③の地域の清掃活動では、代議員会を中心に生徒たちが現地に出向いて、準備物や活動内容などの計画を立てることで、中学生として地域のために何ができるかを考え、地域に貢献する態度を育むことができました。また、クラウド（縦割り異年齢集団）でグループを編成して清掃活動を行うことで、様々な人と協力して活動する機会となりました。（他者と協力する態度　つながりを尊重する態度）

【具体的効果】

- 目につく場所に節電・節水を呼びかけるポスターがあることで、常に省エネを意識して行動する姿勢が身についてきています。
- 日頃からゴミの分別を意識し、紙などを分別して回収することで、ものを再利用する意識が根付いてきています。
- 慣れ親しんだ地域を清掃することで、地域を愛する心、地域に貢献しようとする態度が育ってきています。
- ベルマーク、ペットボトルキャップなどの回収を行うことで、リサイクルに対する意識、社会に貢献しようとする意識が高まってきています。
- 花壇の花の水やりを通して、命あるものを育てる喜びに気づき、生命や自然を大切にしようとする心が芽生えてきています。

3
見直し

【改善点】

- 昨年に引き続き、環境美化委員だけでなく、PTAや代議員、生徒会など他の団体とタイアップして活動しました。今後も複数の団体で活動を進めていくことで、学校全体の意識が高まるのではないかと考えます。
- 活動を行った結果や効果についてしっかりと検証し、生徒が確認する場を設けることで、生徒が達成感を味わい、次の活動への意欲をもてるようにしていきたいです。